

札幌学院大学学園広報

編集・発行 札幌学院大学 広報課
〒069-8555 北海道江別市文京台11番地
電話 (011) 386-8111
<http://www.sgu.ac.jp>



2014年度卒業生の就職率 91%

昨年度比
6.5%増

就職希望者
に対する
就職実績

91%

※全学部の就職実績
2015年5月1日現在

求人数

1,856件

※昨年度比116件増

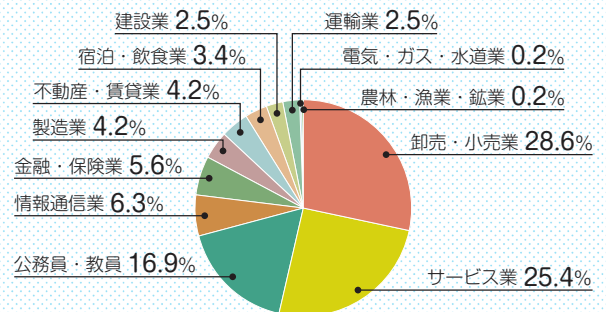
本学のキャリア教育と就職支援の連携が成果を上げてきています。卒業生（就職希望者）の就職率は、2011年度から前年度を上回る状況が続いていましたが、2014年度は、就職希望者624名中、就職者568名就職率91.0%（昨年度比6.5%増）と9割を超えることが出来ました。学科別では、経営学科94.7%（6.4%増）、会計ファイナンス学科83.3%（7.2%減）、経済学科95.5%（7.2%増）、法律学科89.9%（5.6%増）、人間科学科90.9%（7.2%増）、英語英米文学科91.4%（4.2%増）、臨床心理学科86.2%（10.3%増）、こども発達学科96.6%（12.4%増）、社会情報学科82.7%（8.9%増）となり、5学科が90%を超えました。

この様な結果となったのは、景気の回復基調による採用増もありますが、1年次から取り組んできたキャリア教育とキャリア支援課を中心に教職員による全面的な指導・支援があったことは言うまでもありません。さらに、本学への求人数も1,856件と前年よりも116件増えています。3月に開催した学内合同企業説明会には、本学学生を積極的に採用する220社の企業・団体にご参加頂きました。4年生の就職活動スケジュール

キャリア教育・就職支援の成果

ルが変更となり、当初は戸惑う学生も見受けられましたが、現在は企業の採用活動の動向を見ながら就職指導を行っています。また、本学では、道外企業（教員・公務員含む）へ就職活動を行う学生に「道外企業受験旅費支援制度」を設け、交通費の援助も行っています。今年度も一人でも多くの学生が希望する進路へ進めるよう教職員を挙げて就職支援に取り組んでいます。

業種別就職状況



2015(平成27)年度 入学式

「考えること、主体性、国語力、礼儀作法の習得を」鶴丸学長が激励

4月1日、2015年度入学式が行われ、大学院3研究科17名、4学部8学科528名、合わせて545名が大学生活の第1歩を踏み出しました。G館SGUホールで行われた入学式は、各研究科・学科ごとに3回に分かれて行われ、鶴丸俊明学長より、「考えること（自主性）、主体性、国語力、礼儀作法を習得し、社会人になる



校歌を斉唱する新入生

ための準備の期間として大学生活の4年間を大事に過ごしてもらいたい」と新入生に向けたメッセージが送られ、その後参列者全員で校歌を斉唱しました。

入学式第2部では、ウエルカムアワー「ようこそ札幌学院大学へ」と題し、体育会・文化系クラブや学生が主体となって活動しているバリアフリー委員会、学生

FD組織、学生国際交流委員会などが、自分たちで作成した動画を用いて普段の活動の様子を紹介しました。

入学式の後には、各学部・学科ごとに教室に分かれてガイダンスが行われ、教職員スタッフの紹介や学生証の交付、授業開始までのスケジュールなどについて担当者から説明を受けました。

当日は天候にも恵まれ、式終了後のキャンパス内では、家族で写真撮影したり、先輩学生からクラブなどへの勧誘を受けたりと、賑やかな様子でした。



式辞を述べる鶴丸学長

人間科学科

社会福祉実習報告会で
卒業生と交流

人間科学科の福祉領域では、初めての試みとして 2014 年度社会福祉実習修了生による実習報告会と、福祉分野で働く卒業生との交流会を 2014 年 12 月 20 日に合同開催しました。これまで実習指導者に参加を呼び掛けていた実習報告会ですが、福祉分野で働く卒業生にも広く声をかけ、実習生 29 名が実習報告を行いました。午後には卒業生による実践報告の講話とグループ交流を行い、さまざまな現場で働く卒業生の声を身近に聞くことができました。在校生と卒業生が「実習」や「現場」の話題を通して交流するよい機会となりました。



英語英米文学科

今年度も
スタッフ一丸となって

新学期が始まったと思いきや、暦もあつという間に 6 月。新入生も大学生生活に慣れつつあるのではないのでしょうか。ぜひ具体的な目標を立て、その実現に向け邁進してほしいものです。

本学科教職員はふだんそれぞれ独自の研究や仕事に没頭していますが、ここぞという瞬間は華麗に団結します！

この柔軟性こそがアットホームで自由な学科の雰囲気の原因なのでしょう。今年度も学生の皆さんと学問を深められるのが楽しみです。



臨床心理学科

新入生コミュニケーション企画を
行いました

臨床心理学科では、毎年、新入生オリエンテーションの一つとしてコミュニケーションを促進する企画を行っています。今年度は村澤和多里学科長が担当し、自己紹介ゲームや学科キャラクターの作成などを行いました。笑いも絶えず、和やかな雰囲気の企画となりました。新入生の皆さんには、この雰囲気を大切に大学生生活を謳歌して欲しいと思います。お手伝い頂いた大学院生の皆様お疲れさまでした。



こども発達学科

2014年度卒業生就職率96.6%達成
44名が教師に

2015 年度で設立 10 年目になります。卒業生は、教育、子ども福祉、保育、子育て支援などの現場で活躍しています。昨年度は 69 名の卒業生のうち、10 名が小学校・特別支援学校の正規教員として、34 名が期限付き教員として、5 名が福祉施設職員として、それぞれの夢をもって巣立っていきました。民間企業や公務員への就職も含めると、昨年度の就職率は 96.6%となりました。昨年度からは保育士養成カリキュラムがスタート。保育の現場にも活躍の場を広げることが期待されます。



あなたの頑張りを応援します！



成績優秀者奨学生35名、資格取得者奨学生19名、課外活動特待奨励生17名を採用

2015 年度入学者の成績優秀者奨学生、資格取得者奨学生、課外活動特待奨励生が決定しました。入試成績による成績優秀者奨学生には、経営学部経営学科 2 名、会計ファイナンス学科 7 名、人文学部人間科学科 4 名、英語英米文学科 3 名、臨床心理学科 8 名、こども発達学科 6 名、法学部 4 名、経済学部 1 名の計 35 名が採用されました。入学までの資格取得（英検・日商簿記など）による資格取得者奨学生には、経営学部経営学科 2 名、会計ファイナンス

学科 7 名、人文学部英語英米文学科 6 名、臨床心理学科 1 名、こども発達学科 2 名、法学部 1 名の計 19 名が採用されました。また、公募制指定スポーツ推薦入試などで入学した課外活動特待奨励生には、陸上競技 4 名、ソフトテニス 3 名、弓道 5 名、硬式野球 3 名、カーリング 1 名、少林寺拳法 1 名の計 17 名が採用されました。奨学生及び奨励生には、大学生活においてより高い目標を持って勉学や資格取得、課外活動に励むことが期待されています。

会計ファイナンス学科

教育支援センター 開設6年間の実績

| | |
|----------------------|----|
| 3年生で公認会計士試験合格 | 1名 |
| 日本商工会議所簿記検定1級合格 | 6名 |
| 税理士試験「簿記論・財務諸表論」合格 | 5名 |
| 全国経理協会簿記能力検定上級合格 | 7名 |
| 2014TAC 簿記チャンピオン全国大会 | |
| 団体・個人優勝 | |

会計ファイナンス学科設立と同時に開設された「会計ファイナンス教育支援センター」は、歩み始めて今年で7年目。これからも、難関資格を目指す学生諸君がその実力を十分に発揮できるよう、支援を続けていきます。



経営学科

キャリア・マーケティング専攻 組織に貢献する力を育成

4名の教員がチームを組んで、学生の強みを伸ばしながら人や組織に貢献する力を育成する教育プログラムを展開するのがキャリア・マーケティング専攻です。3年生21名と2年生26名が、実践科目キャリア・デザイン、ゼミナールを通して、企画力、グループワーク力、プレゼン力を育成・成長させています。専門が異なる4名の教員から指導を受け、3年生の先輩たちは、2年生の後輩をサポートしながら自らも成長を続けています。



法律学科

公務員採用試験で躍進

公務員就職率は、道内の法律系の学部・学科の中では、本学法律学科は32.6%で、北海学園大学、北海道大学に次ぐ第3位になりました。『2015年度用大学の真の実力情報公開 BOOK』旺文社ムック、2014年3月卒業生に依拠して集計)

昨年度北海道警察には10名が合格しました。前年より3名増やすとともに、難関の女子採用でも2名の合格者を出しました。快挙と言えます。

今年度は35%を、数年後には40%を達成し、道内1位を目指します。



元警察署長の市川先生(客員教授)の面接指導

経済学科

資産設計コンサルティングの 専門家を育成

経済学科では、ファイナンシャル・プランナー (FP: 包括的に資産設計を立案し実行を手助けする専門家) の育成を目指して講義科目「ファイナンシャル・プランニング」(コース必修) を開講しています。受講生は、2016年1月24日(「日本FP協会主催」) に実施する技能試験で国家資格「2級ファイナンシャル・プランニング技能士 (AFP)」の取得を目指しています。資産設計に必要な専門的力を定着させるために、資産管理、資産運用、リスク管理、タックス、相続、不動産に関する科目を包括的に学習しています。



社会情報学科

4年生ゼミで スライドセッションを実施しました

4年生専門ゼミナールの研究成果発表の場として、アクティブラーニング教室でスライドセッションを開催しました。参加学生は発表者側と質問者側の2グループに分かれ、グループ毎に、各人による全体への概要説明、プロジェクターを使用した個別発表を行います。教職員も参加し、活発な質疑応答が行われていました。卒業後もこのような発表の場は沢山あるはず。ゼミナールでの研究成果を振り返る機会だけではなく、多様な発表方法を体験する貴重な機会になりました。



大学基準協会認証評価 「適合」の認定を受ける

本学は、公益財団法人大学基準協会による2014年度認証評価の結果、同協会の定める大学基準に「適合」しているとの認定を受けました。大学評価は、7年毎に行われており、本学としては2007年度に続き、2回目となります。大学は、自己点検・評価を通じて適切な水準を維持し、教育研究の質の向上を図っていくことが求められています。今回の大学評価では、きめ細かい履修指導や「学生参加型FD」の実施、また障がい学生の受け入れと支援の充実が特色として認められた一方で、定員未充足について改善が望まれるとの指摘を受けました。今回の評価結果を踏まえ、教育・研究活動のさらなる改善を目指してまいりますので、今後ともご理解とご支援をお願い申し上げます。

※評価結果は、本学ホームページに掲載しております。



2014年度決算ならびに2015年度予算

消費収支計算書※1

(単位：千円)

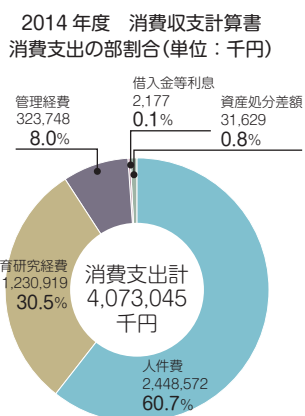
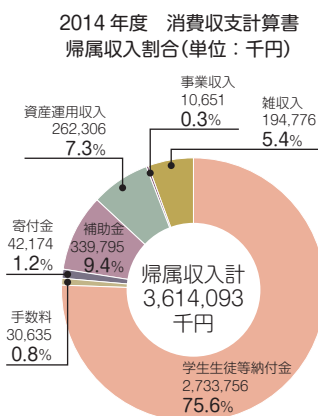
| | 2014年度予算 | 2014年度決算 | 差異 | 2015年度予算 | 主な収入項目 |
|-----------------|----------------------|----------------------|------------------------|----------------------|-----------------------------|
| 学生生徒等納付金 | 2,710,100 | 2,733,756 | △ 23,656 | 2,397,873 | 入学金、授業料、教育充実費、実験実習料など |
| 手数料 | 36,400 | 30,635 | 5,765 | 36,400 | 入学試験の検定料、試験料など |
| 寄付金 | 41,580 | 42,174 | △ 594 | 33,500 | 個人や団体からの寄付金、図書や備品などの現物寄付含む |
| 補助金 (内国庫補助金) | 284,800 (284,300) | 339,795 (338,594) | △ 54,995 (△ 54,294) | 272,400 (272,200) | 国又は地方公共団体からの補助金 |
| 資産運用収入 | 258,600 | 262,306 | △ 3,706 | 258,000 | 貸付金または預金などの運用財産の利息・受取利息・配当金 |
| 事業収入 | 12,200 | 10,651 | 1,549 | 12,700 | 外部より委託を受けて行う試験・研究などの収入 |
| 雑収入 | 174,100 | 194,776 | △ 20,676 | 186,400 | 退職金財団交付金、科学研究費の間接経費の収入など |
| 帰属収入合計 | 3,517,780 | 3,614,093 | △ 96,313 | 3,197,273 | 基本金を差し引く前の収入合計 |

| | | | | | |
|--------------|-----------|-----------|----------|-----------|----------------------|
| 基本金組入額合計 | △ 223,400 | △ 232,166 | 8,766 | △ 245,047 | 1号から4号までの基本金組入額 |
| 消費収入の部 合計(ア) | 3,294,380 | 3,381,927 | △ 87,547 | 2,952,226 | 帰属収入から基本金組入額を差し引いた合計 |

| | 2014年度予算 | 2014年度決算 | 差異 | 2015年度予算 | 主な支出項目 |
|---------------|-----------|-----------|------------|-----------|---------------------------------|
| 人件費 | 2,522,600 | 2,448,572 | 74,028 | 2,379,500 | 専任教職員・非常勤給与、アルバイト料、退職金など |
| (内退職給与引当金繰入額) | (134,800) | (152,581) | (△ 17,781) | (152,200) | |
| 教育研究経費 | 1,253,600 | 1,230,919 | 22,681 | 1,189,146 | 教育や研究部門に資する費用 |
| (内減価償却額) | (284,600) | (298,267) | (△ 13,667) | (318,646) | |
| 管理経費 | 313,900 | 323,748 | △ 9,848 | 289,622 | 管理や法人部門に資する費用 |
| (内減価償却額) | (25,900) | (27,921) | (△ 2,021) | (26,822) | |
| 借入金等利息 | | 2,177 | △ 2,177 | 3,700 | 借入金の支払利息、リース料の利息分など |
| 資産処分差額 | 45,000 | 31,629 | 13,371 | 30,000 | 保有していた資産の額(帳簿価額)を下回って売却した場合の差額分 |
| 予備費 | 10,500 | 0 | 10,500 | 9,500 | 予備的予算で、本学では帰属収入の0.3%を計上 |
| 消費支出の部 合計(イ) | 4,145,600 | 4,037,045 | 108,555 | 3,901,468 | |

| | | | | | |
|------------------------|-----------|-----------|--|-----------|---|
| 消費収入超過額または消費支出超過額(ア-イ) | △ 851,220 | △ 655,118 | | △ 949,242 | 消費収入の部合計から消費支出の部合計を差し引いた額 |
| 基本金取崩額 | 73,667 | 0 | | 0 | 当年度で購入した建物や備品等の額を上回って、既存の建物や備品などを売却した際に基本金を取崩す額 |
| 前年度繰越消費収入超過額 | 1,499,467 | 1,621,901 | | 672,659 | 前年度までの収入超過または支出超過額に、当年度の収入超過または支出超過額を加えた累積額 |

※1 学校会計基準の改訂に伴い、2015(平成27)年4月より【消費収支計算書】は【事業活動収支計算書】に変更されます。



2014(平成26)年度決算並びに2015(平成27)年度予算

2015(平成27)年5月27日に開催された第207回理事会において学校法人札幌学院大学の2014(平成26)年度決算並びに2015(平成27)年度補正予算が承認されました。

【2014(平成26)年度決算の概要】

帰属収入の部は3,614,093千円で予算額に対して96,313千円収入増、基本金組入額は8,766千円増の232,166千円となり、消費収入の部合計では3,381,927千円となり予算額に対して87,547千円の増収となりました。消費支出の部合計では、4,037,045千円となり予算額に対して108,555千円の支出減となった結果、当年度消費支出超過額は655,118千円となった結果、予算額に対して196,102千円収支が改善されました。

資金収支計算書

(単位：千円)

| | 2014年度予算 | 2014年度決算 | 差異 | 2015年度予算 | 主な収入項目 |
|----------------------|-----------|------------|-------------|-----------|---------------------------------------|
| 学生生徒等納付金収入 | 2,710,100 | 2,733,756 | △ 23,656 | 2,397,873 | 入学金、授業料、教育充実費、実験実習料など |
| 手数料収入 | 36,400 | 30,635 | 5,765 | 36,400 | 入学試験の検定料、試験料など |
| 寄付金収入 | 37,600 | 33,559 | 4,041 | 29,700 | 個人や団体からの寄付金 |
| 補助金収入 | 284,800 | 339,795 | △ 54,995 | 272,400 | 国又は地方公共団体からの補助金 |
| 資産運用収入 ^{※2} | 258,600 | 262,306 | △ 3,706 | 258,000 | 貸付金、預金等運用財産の利息・受取利息・配当金 |
| 事業収入 | 12,200 | 10,651 | 1,549 | 12,700 | 外部より委託を受けて行う試験・研究などの収入 |
| 雑収入 | 174,100 | 194,776 | △ 20,676 | 186,400 | 退職金財団交付金、科学研究費の間接経費の収入など |
| 借入金等収入 | 0 | 0 | 0 | 30,000 | 金融機関などからの借入金、学園債券の満期分 |
| 前受金収入 | 375,300 | 321,613 | 53,687 | 317,300 | 翌年度入学生の入学金、授業料、教育充実費など |
| その他の収入 | 3,045,500 | 5,577,215 | △ 2,531,715 | 2,804,309 | 運用資産の満期または売却による収入額、前期末未収入金、貸付金の回収収入など |
| 資金収入調整勘定 | △ 465,304 | △ 568,913 | 103,609 | △ 421,613 | 当年度末の未収入金、前期末の前受金など |
| 前年度繰越支払資金 | 1,321,721 | 1,321,721 | 0 | 766,673 | 前年度に繰越された預貯金など、支払資金の繰越額 |
| 収入の部合計 | 7,791,017 | 10,257,114 | △ 2,466,097 | 6,690,142 | |

| | 2014年度予算 | 2014年度決算 | 差異 | 2015年度予算 | 主な支出項目 |
|-----------|-----------|------------|-------------|-----------|----------------------------|
| 人件費支出 | 2,525,900 | 2,452,066 | 73,834 | 2,379,700 | 専任教職員・非常勤給与、アルバイト料、退職金など |
| 教育研究経費支出 | 969,000 | 932,652 | 36,348 | 870,500 | 教育や研究部門に資する費用 |
| 管理経費支出 | 288,000 | 295,827 | △ 7,827 | 262,800 | 管理や法人部門に資する費用 |
| 借入金等利息支出 | 0 | 2,177 | △ 2,177 | 3,700 | 借入金の支払利息、リース料の利息分など |
| 借入金等返済支出 | 0 | 0 | 0 | 30,000 | 金融機関などからの借入金、学園債券発行にかかる購入額 |
| 施設関係支出 | 53,000 | 128,104 | △ 75,104 | 48,000 | 土地・建物・構築物などの固定資産取得の支出 |
| 設備関係支出 | 85,100 | 318,145 | △ 233,045 | 80,200 | 備品・図書・施設利用権などの固定資産取得の支出 |
| 資産運用支出 | 2,841,300 | 5,544,491 | △ 2,703,191 | 2,869,000 | 運用資産の新規購入または満期償還などによる再取得額 |
| その他の支出 | 68,200 | 68,827 | △ 627 | 235,497 | 新たな貸付金、前払金、前年度の未払金など |
| 予備費 | 10,500 | 0 | 10,500 | 9,500 | 予備的予算で、本学では帰属収入の0.3%を計上 |
| 資金支出調整勘定 | △ 73,100 | △ 251,848 | 178,748 | △ 200,000 | 当年度に繰越支払資金、前期末の前受金 |
| 次年度繰越支払資金 | 1,023,117 | 766,673 | 256,444 | 101,245 | 次年度に繰越す預貯金など、支払資金の繰越額 |
| 支出の部合計 | 7,791,017 | 10,257,114 | △ 2,466,097 | 6,690,142 | |

※2 学校会計基準の改訂に伴い、2015(平成27)年4月より【資産運用収入】が【付属事業・収益事業収入】と【受取利息・配当金収入】に区分けされます。

貸借対照表

資産の部 (単位：千円)

| | 本年度末 2015年3月31日 | 前年度末 2014年3月31日 | 増減 | 主な資産項目 |
|----------|--------------------|--------------------|-----------|---------------------------------------|
| 固定資産 | 29,040,420 | 28,831,950 | 208,470 | 有形固定資産その他の固定資産の合計額 |
| 有形固定資産 | 11,231,789 | 11,134,695 | 97,094 | 使用期間が1年以上にわたる、土地・建物・構築物・備品・図書 |
| その他の固定資産 | 17,808,631 | 17,697,255 | 111,376 | 1年以上所有する、電話加入権・施設利用権・長期貸付金・長期前払金・特定資産 |
| 流動資産 | 991,546 | 1,509,747 | △ 518,201 | 現金や預金・1年以内の短期貸付金 |
| 資産の部合計 | 30,031,966 | 30,341,697 | △ 309,731 | |

負債の部

| | 本年度末 2015年3月31日 | 前年度末 2014年3月31日 | 増減 | 主な負債項目 |
|--------|--------------------|--------------------|---------|---------------------------|
| 固定負債 | 1,305,874 | 1,191,524 | 114,350 | 返済期間が1年以上の借入金や学園債、退職給与引当金 |
| 流動負債 | 485,021 | 486,149 | △ 1,128 | 返済期間が1年未満の借入金や学園債、預り金や未払金 |
| 負債の部合計 | 1,790,895 | 1,677,673 | 113,222 | |

基本金及び消費収支差額の部

| | 本年度末 2015年3月31日 | 前年度末 2014年3月31日 | 増減 | 主な項目 |
|--------|--------------------|--------------------|-----------|---|
| 基本金 | 26,619,170 | 26,387,004 | 232,166 | 学校法人会計基準第30条で定められた固定資産(第1号)、校舎等建設資金(第2号)、運用集積を行う奨学事業の基金(第3号)、法令に基づいた支払準備資金(第4号) |
| 消費収支差額 | 1,621,901 | 2,277,020 | △ 655,119 | 前年度までの収入超過または支出超過額に、当年度の収入超過または支出超過額を加えた累積額 |
| 小計 | 28,241,071 | 28,664,024 | △ 422,953 | 基本金及び消費収支差額の合計 |

| | | | | |
|----------------------|------------|------------|-----------|--------------------------|
| 負債の部・基本金及び消費収支差額の部合計 | 30,031,966 | 30,341,697 | △ 309,731 | 負債の部合計と基本金及び消費収支差額を合計した額 |
|----------------------|------------|------------|-----------|--------------------------|

【2015（平成27）年度の予算編成方針】

【基本的な考え方及び収支について】

- ・事業の必要性・緊急性及び効果を検証し、メリハリの利いた戦略的予算とする。
- ・大学の発展に資する学部学科の再編は、スピード感を持って対応する。
- ・財源の安定・自立化のもと収入増と支出減の経営努力を行う。
- ・教育研究経費・管理経費は社会の要請や期待に応えるため柔軟で戦略的な編成とする。
- ・学生数は学年進行に伴う自然減を見込み、科学研究費に代表される競争的の外部資金や、経費補助金の積極的な獲得による安定的な収入の確保。
- ・基本金組入れは計画通り第3号基本金（奨学金）に160,000千円組入れる。
- ・人件費比率は、全国平均値に近い55%から58%に近くよう基本的改革が必要である。
- ・教育研究経費及び管理経費は、全国平均値に近い31%程度に3年ほどかけて近づけることを目標として、対前年比15%マイナスシリングとする。
- ・大学の発展に資する重点施策を戦略的予算とし、「学生のために資する事業」として総額13,000千円を計上する。

【2015（平成27）年度予算の概要】

学校法人会計基準の改正に伴い、従来の消費収支計算書に変わる「事業活動収支計算書」において、帰属収入のうち教育活動による収入の「教育活動収入」は2,941,373千円を見込み、教育活動による支出による「教育活動支出」は3,858,268千円を予算計上しました。

また、教育活動外の収支差額は252,200千円を見込み、教育活動収支差額と教育活動外収支差額（経常収支差額）は664,695千円の支出超過となる見込みです。その経常収支差額に特別収支差額、準備費及び基本金組入れ額を加えた当年度収支差額は949,242千円の支出超過となる見込みです。

教育振興寄付金のご協力深く感謝いたします
2015年1月25日から3月31日までの報告

ご芳名（敬称略）

佐藤 達哉

2015(平成27)年度

保護者懇談会のご案内

保護者懇談会は、大学と保護者が協力して学生の学びと成長を支えていく目的で1974年から開催され、今年で41年目を迎えます。

本学の教育と最近の就職状況についてご説明し、学生一人ひとりの修学状況を十分に踏まえた上で、学科担当教員よりお子様の修学状況(単位修得・成績など)をお話させていただきます。今年度は以下の通り開催します。

| 開催地 | 開催日 | 受付 | 懇談会 | 会場 |
|-----|-----------|-------|-------------|------------|
| 旭川 | 8月29日(土) | 11:30 | 12:00~14:30 | ロワジールホテル旭川 |
| 北見 | 8月30日(日) | 10:00 | 10:30~13:00 | ビツアークホテル |
| 函館 | 9月12日(土) | 9:30 | 10:00~12:30 | ホテル法華クラブ函館 |
| 青森 | 9月13日(日) | 9:30 | 10:00~12:30 | 青森国際ホテル |
| 本学 | 10月31日(土) | 9:30 | 10:00~15:00 | 札幌学院大学 |



昨年の本学会場の様子

※本学会場では、13時よりキャリア支援課主催の「保護者向け就職活動勉強会」を開催します。

札幌学院大学後援会春季役員会の開催

6月6日、後援会の春季役員会が本学G館5階特別会議室において開催されました。

役員会に先立ち、新役員を対象にキャンパスツアーが行われキャリア支援課、図書館などの見学を通して学生生活の一端を体験していただきました。

役員会では、新評議員の就任報告に続き、①平成26年度事業報告及び決算、②平成27年度事業計画及び予算、③学園創立70周年記念事業について審議され、すべて承認されました。その後、理事及び監事の選任、会長及び副会長の選任を行い、会長に加勢清光氏(本学

理事)、副会長に佐藤政隆氏(文泉会(同窓会)会長)、石川千温氏(経営学部教授・教務部長)が再任されました。

役員会終了後、昼食会が催され、井上俊彌理事長、菅原秀二常務理事、杉本正元学長ら大学関係者も出席して、なごやかに懇談が行われました。



教職員人事

■任命(平成27年4月1日付)

- | | |
|-----------------|-------|
| 副学長 | 皆川 雅章 |
| 教務部長 | 石川 千温 |
| 学生部長 | 平体 由美 |
| 広報入試部長 | 森 直久 |
| 総合研究所長 | 中村 永友 |
| 法学部研究科長 | 西尾 敬義 |
| 経営学部長 | 北林 雅志 |
| 経済学部長 | 山田 智哉 |
| 経営学部会計ファイナンス学科長 | 玉山 和夫 |
| 経営学部経営学科長 | 山本 純 |
| 経済学部学科長 | 久保田義弘 |
| 法学部法律学科長 | 田處 博之 |
| 人文学部人間科学科長 | 奥田 統己 |
| 人文学部こども発達学科長 | 小出 良幸 |
| 経済学部教務委員長 | 大場 隆広 |
| 人文学部教務委員長 | 内田 司 |
| 教職課程委員長 | 二通 諭 |
| 電子計算機センター長 | 渡邊 慎哉 |
| 国際交流委員長 | 白石 英才 |

■昇任(平成27年4月1日付)

- | | |
|-----|-------|
| 教授 | 小池 英勝 |
| 准教授 | 大澤 真平 |

■所属学部・学科変更

- (平成27年4月1日付)
経営学部会計ファイナンス学科
北林 雅志(経営学部経営学科)
(平成27年5月1日付)
人文学部英語英米文学科
コッター M. J.(社会情報学部社会情報学科)
法学部法律学科
向 裕加(社会情報学部社会情報学科)

■採用(平成27年4月1日付)

- 望月 和代(人文学部臨床心理学科教授)
山本 彩(人文学部臨床心理学科教授)
安木 尚博(人文学部こども発達学科教授)
コホ ジュニア ジョアオ カルロス
(人文学部英語英米文学科講師)
及川 涼平(学生課)

■退職(平成27年3月31日付)

- 渡邊 和夫(経営学部会計ファイナンス学科教授)
加藤美穂子(経済学部経済学科教授)
富高 彩(法学部法律学科講師)
奥谷 浩一(人文学部人間科学科教授)
杉山 吉弘(人文学部人間科学科教授)
富田 充保(人文学部人間科学科教授)
市川 啓子(人文学部臨床心理学科教授)
小出 保廣(人文学部臨床心理学科教授)
寺沢英理子(人文学部臨床心理学科教授)
橋本 忠行(人文学部臨床心理学科准教授)
大垣 清美(人文学部こども発達学科教授)
小柴 寛芳(常務理事・事務局長)
安保 洋一(総務部総務課)
川村 正志(教務部大学院・研究課)

■人事異動(平成27年4月1日付)

- 事務局長兼教務事務部長
斉藤 和郎(教務事務部長)

■採用教員



■採用職員



わたしたちの ●ゼミ紹介します！
Seminar
 @SGU vol.19

専門ゼミナール C(4年)

人文学部英語英米文学科 准教授 眞田 敬介



ゼミ生全員集合



文献輪読中。この後質問が飛び交います。

ゼミナールのテーマ

テーマは「英語学研究：対訳を通して迫る英語と日本語」。日本語と英語の比較を通して両言語を見つめ直します。言葉に対する知識や感性のみならず、具体的に論理的な思考力、プレゼンテーション能力、学び合いの姿勢も身に付けます。

ゼミナールの活動内容

唐突ですが問題です。「のどが渇いた」「おなかが痛い」をそれぞれ英語で何と言うでしょう。主語は「のど」「おなか」だから throat, stomach を主語にする？…いえ、それぞれ "I'm thirsty.", "I have a stomachache." が自然です。このように、日本語では「私」が出てこないが、英語では "I" を主語にすることがよくあります。なぜでしょう。

このようにしてゼミでは日本語と英語に対する知識を深め、感性を高めます。しかし、ゼミで実践していることは他にもあります。まず、「当たり前を疑う」。ゼミ生は先行研究の内容や論証を、堂々と批判的に検討できるようになります。次に、「自分の考えをわかりやすく伝える」。自分の主張は何か、具体的・論理的に議論できているか。このような視点でテキストを読み、レポート執筆や発表に活かします。最後に、「互いに学び合う」。当ゼミでは指定担当者以外も積極的に意見を述べ、それを聞いた他のメンバー（教員も含めて）が気づきを得ます。メンバー同士の「コラボレーション」の場です。

専門的な知識だけでなく、社会で生きる上で必須な姿勢やスキルを獲得して社会に巣立ってほしい。そう願いながらゼミを運営しています。

ロンドン大学・
 教育研究所
 留学研修を
 終えて



留学研修先のロンドン大学教育研究所 (IOE/UCL) の前で

人文学部人間科学科
 教授 舩田 弘子

2014年4月から翌年3月までの1年間、「英国圏における文章理解・文章産出の研究」をテーマに、ロンドン大学・教育研究所 (IOE/UCL) に滞在し、研究生を送りました。受け入れ教員は応用言語学を専門とする Dr John O'Regan です。John はとても温かい人柄で、学生たちに大人気、私も大変親切にして貰いました。私は John のおかげで、博士論文の構想発表会や修士課程の授業に参加して、学生と一緒に学ぶことが出来ました。英語での発表・授業や議論は大変であったし、もどかしい思いもたくさん味わいましたが、貴重な経験になりました。

研究面では、応用言語学、特に英語を非母語とする人への英語教育についての様々な研究を知ることが出来たのが大きな収穫でした。私のテーマは、「日本語の説明的文章の理解に関する心理学的な研究」なので、英語教育や応用言語学は隣接的ではあるが異なるテーマと言えます。しかし、これらに対する理解の深まりによって、研究上の視野が広がり、自分の今までの研究を相対化することが出来たように思います。また、新たな研究のヒントも複数得られ、誠に充実した留学研修になりました。末筆になりますが、この貴重な機会を与えられたことと、支えてくださった皆さんに心より感謝申し上げます。



各国からの研究者仲間と

異文化交流

2014年度英語英米文学科
 海外留学プログラム
 (カリフォルニア大学デービス校)



成田さんと友人

2014年度
 半期海外留学制度を活用してアメリカへ

人文学部英語英米文学科 3年 成田李慧(帯広大谷高校出身)

私は、英語力を伸ばす目標に加え、その土地の文化を実際に体験することで異文化への理解を深めたいと思い、大学1年生の時に留学を決意しました。その夢が叶い、昨年の9月から約5カ月間アメリカのカリフォルニア大学デービス校に留学しました。

私のクラスには様々な国からの留学生が来ていて、彼らと共に勉強する毎日はとても充実していました。クラスメイトはとても授業に積極的で、皆に負けないように私も必死に勉強しました。授業だけでなく、休み時間や放課後の友人とのお喋り、ホストファミリーとのコミュニケーションも私にとっては貴重な勉強の場となりました。アメリカでの生活の中では、英語だけでなくアメリカの文化やコミュニケーションの仕方など様々なことを学びました。しかし、私がアメリカで得たものはそれだけではありません。アメリカ人だけでなく多様な文化を持つ様々な国籍の友人ができて、彼らは自分の国の言語・文化・社会について沢山の事を私に教えてくれました。

今回の留学は、一生忘れられない貴重な経験となりました。留学での経験を活かし、これからは大学での勉強はもちろん、ボランティア活動など様々なことに挑戦したいと思います。



成田さんとMarianne先生

公開講座

— 大学の知的財産を社会へ発信 —

※公開講座は、「道民カレッジ」の連携講座で「えべつ市民カレッジ」との共催です。

経済学部公開講座(第8回)

〈科目名：経済学特別講義 A〉

日本経済、地域経済 そして北海道経済

開催日時 9月25日(金)～1月22日(金)
3講時 13時10分～14時40分

開催場所 札幌学院大学 D202教室
問合せ先 教務課経済学部係

人文学部公開講座(第36回)

〈科目名：人間論特殊講義〉

文化の変容と時代の変化 —人間と文化の歴史をどうとらえるか—

開催日時 8月17日(月)～8月21日(金)
2～4講時 10時50分～16時20分
(12時20分～13時10分は昼休み)

開催場所 札幌学院大学 D201教室
問合せ先 教務課人文学部係

法学部公開講座(第26回)

〈科目名：法政総合講座 A〉

現代行政活動の最前線 —地方創生、雇用と福祉—

開催日時 9月30日(水)～1月20日(水)
3講時 13時10分～14時40分

開催場所 札幌学院大学 D202教室
問合せ先 教務課法学部係

※12月23日(水・祝)は開講、12月30日(水)と1月6日(水)は休講



エクステンションセンター前期講座がスタート



エクステンションセンターでは、正課の授業で取得できる資格とは別に、就職に役立つ資格やスキルを身につけることを目的に資格講座を開講しています。今年度も行政書士、FP技能士3級、国内・総合旅行業務取扱管理者、宅地建物取引士、介護職員初任者、保育士、法学検定、パソコン(MOS)、ビジネス能力検定(ジョブパス)、簿記講座などの資格講座と公務員志望者を対象とした公務員講座を開講しています。授業の後に学内で受講が出来る、受講料も安いことから毎年多くの学生が受講して資格を取得しています。今年度も前期講座がスタートしています。後期の講座につきましては、エクステンションセンター受講受付(札幌学院大学生協)へお問合せください。

教員著書紹介

BOOK REVIEW

城を極める
東アジアの中世城郭
女真の山城と平城



著者 白杵 勲
(人文学部教授)
出版 吉川弘文館
2015年(平成27)5月20日
第1刷発行
定価 本体2,200円+税

コミュニティ・カレッジ講座のご案内



社会連携センター(札幌市中央区大通西6)では、市民のための講座「コミュニティ・カレッジ講座」を開講して今年で16年目を迎えます。今年の前期講座では、一般講座10講座、市民セミナー6講座、英会話講座5講座、を開講、約800名が教養講座や専門講座、英会話講座などで楽しく学んでいます。

社会貢献は、教育、研究に続く第三の使命として、本学では早くから生涯学習に取り組み、札幌に拠点を設け大学開放の一環としてコミュニティ・カレッジ講座を開設・運営して参りました。開設以来、2万3千名を超える皆様に受講いただき、大変好評を得ています。後期の講座は10月開講になります。詳しくは、8月下旬に後期講座向けに更新される札幌学院大学社会連携センターのホームページ(<http://www.sgu.ac.jp/rcc/>)をご覧ください。同窓生、在学生のご両親には受講料の特別割引制度がございます。

札幌学院大学 社会連携センター

検索



創立70周年に向けて 札幌駅前通地下歩行空間に大型壁面広告掲出

2016年の創立70周年に向けて、4月1日から6月30日までの期間、札幌駅前通地下歩行空間(チ・カ・ホ)に大型壁面広告(縦2.9m×横14.5m)を掲出しました。広告の左側は、「夢を描く時代の若者たちと、共に歩いて70年」のメッセージと1946(昭和21)年札幌文科専門学院創立から現在までの学園の歩みを年表と写真で表しています。右側は、この春オープンした「協働」をコンセプトとする学びの創造空間コラボレーションセンターを写真で紹介しています。画像は、大学のホームページでも紹介していますので、ご覧ください。

辻井史也選手 (経済学科4年) エスポラーダ北海道へ 新加入

エスポラーダ北海道 (フットサルのフリーグ) に辻井史也選手 (経済学科4年) がFP (フィールドプレイヤー) #19として、今シーズン新加入しました。辻井選手は、高校3年生からフットサルを始めて、昨年までの約2年半はエスポラーダ北海道サテライト (下部チーム) に所属し、今年トップチームへ昇格しました。本学OBのFP#4 山貴成選手とFP#22 神敬治選手と一緒にプレーしながら、昨年に引き続きプレーオフ進出に向けて頑張っています。彼らの活躍とチームの勝利に応援宜しくお祈りします。



©ESPOLADA HOKKAIDO



©ESPOLADA HOKKAIDO

SGUオリジナル

SGUのオリジナルグッズとして、全日本大学駅伝大会11年連続出場の陸上競技部駅伝チームと2015ユニバーシアード冬季大会へ出場したカーリング部のオリジナルキューピーを大学と札幌学院大学生協が共同で制作しました。オリジナルキューピーは大学生協購買部で販売しています。

入試情報

本学の特色、学科構成、資格取得、奨学金、就職支援などについて詳しく紹介した「2016入学案内」が完成しました。入学試験の概要を説明した「2016入試ガイド」と一緒に、資料請求者や進学相談会、オープンキャンパスなどで高校生へ配布しています。また、6月のオープンキャンパスに向けて、「AO入試ガイド、支援レポート」を作成しています。さらに、「高大・連携プログラム (出張講義プログラム)」を道内の高校へ配布し、各学科の教員が高校へ出向いて講義を行っています。各パンフレットは、ホームページにも掲載しておりますので、どうぞご覧ください。



オープンキャンパス

| | 日程 | 時間 | バス運行 |
|--------------|-------------|-------------|--------------------|
| 初夏のオープンキャンパス | 6/21 (日) | 11:00~16:00 | 全道各地から 無料送迎バス運行 |
| 夏のオープンキャンパス | 7/26 (日) | 11:00~16:00 | |
| 秋のオープンキャンパス | 9/27 (日) | 11:00~16:00 | |
| 学びライブ2015 | 11/15 (日) | 11:00~16:00 | |
| 春のオープンキャンパス | 3/21 (月・振休) | 13:00~16:00 | 札幌市内から 無料送迎バス運行 |

大学進学セミナー

| 開催地 | 会場 | 日程 | 時間 |
|-----|--------------|----------|-------------|
| 旭川 | ロワジュールホテル旭川 | 8/29 (土) | 12:00~15:00 |
| 北見 | ビッツアークホテル | 8/30 (日) | 10:30~13:30 |
| 帯広 | とがち館 | 9/ 5 (土) | 12:30~15:30 |
| 釧路 | ホテルクラウンヒルズ釧路 | 9/ 6 (日) | 11:00~14:00 |
| 函館 | ホテル法華クラブ函館 | 9/12 (土) | 10:00~13:00 |
| 青森 | 青森国際ホテル | 9/13 (日) | 10:00~13:00 |

OPEN CAMPUS 特設サイトオープン



<http://oc.sgu-sp.jp/>



オープンキャンパス情報が盛り沢山です！
ミニ講義の概要、女子カフェなど
昨年のオープンキャンパスの様子も
見ることが出来ます。
また、道内各地からの無料送迎バスも
このサイトから申込み出来ますので、
是非ご覧ください！

@satugakuuniv
LINEから情報をゲットしよう！

受験生用公式 LINE@
受験生用公式 LINE ページから、オープンキャンパス情報や入試情報、大学の諸活動など様々な情報を受験生へお届けしていますので、是非ご覧ください。

第45回大学祭6月26日(金)、27日(土)開催

今年度から、大学祭の開催を10月から6月に変更し、名称も「青嵐祭」(せいらんさい)となりました。26日18時25分から前夜祭、27日10時から本祭と2日間開催します。カラオケ大会、よさこい演舞、吹奏楽団の演奏、お笑いライブのゲストに「流れ星」「エネルギー」「すずらん」、他盛り沢山の企画を予定していますので、是非、お越しください。
※青嵐祭…「晴れ渡る青空の中、人々が楽しく思えるような大学祭に」という意味が込められています。



札幌学院大学 公式Facebookページ

札幌学院大学公式 Facebook
大学の諸活動やサークル活動、キャンパスの風景などをタイムリーに投稿しています。投稿記事は多いときには6千名を超える方にご覧頂いています。フェイスブックに登録していない方でもご覧いただけますので、是非一度ご覧ください。

札幌学院大学 fb 検索